

関係各位

高知県病虫害防除所長

令和 6 年度病虫害発生予察技術情報第 8 号

果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ等)の発生状況について

本年はチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ(写真 1、2)の発生が平年に比べ多く、注意報第 1 号(4 月 26 日)、続いて技術情報第 1 号(6 月 7 日)を発表し注意を呼びかけてきましたが、7 月に入っても誘殺数は平年を大きく上回る状態が続いています(図 1)。7 月第 1 半旬～第 4 半旬の誘殺数は、県東部で 1,203 頭(平年 252.6 頭)、中央部で 1,535 頭(同 216.1 頭)、中西部で 3,845 頭(同 408.8 頭)、西部で 24,722 頭(同 750.7 頭)となっており、東部、中西部、西部は過去 20 年で最も多く、中央部では 2 番目に多くなっています。また、7 月下旬のナシ、カンキツ等の果樹園地での巡回調査でも、吸汁による被害果の発生が確認されていますので、園内外をこまめに見回り、早期発見に努めるとともに、飛来が確認された場合には、速やかに薬剤による防除を実施してください。

薬剤防除に当たっては、高知県病虫害防除指針(高知県農薬情報システム(<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi>)内に掲載)を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策の徹底をお願いします。



写真 1 チャバネアオカメムシ



写真 2 ツヤアオカメムシ

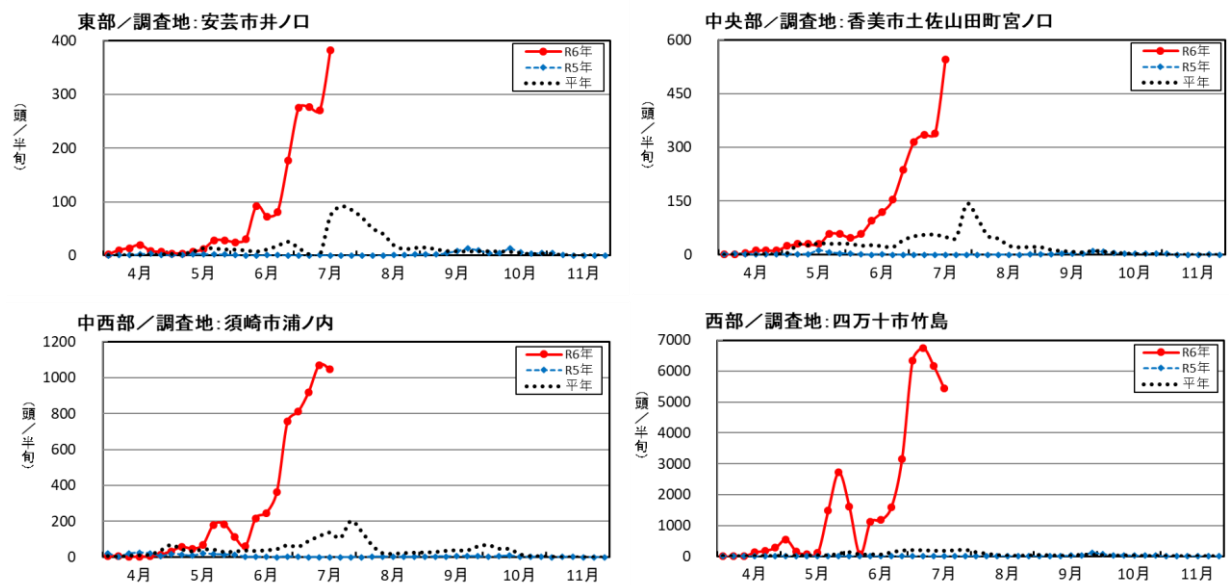


図1 フェロモントラップにおける果樹カメムシ類の誘殺数の推移

誘殺数はチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシの合計
 平年値は平成26年～令和5年の10か年の平均

お問合せは、病害虫防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで